江景地方ニ於ケル特別調査報告書

平

隆熙四年四月十三日忠清南道江景地方ニ於ケル小作其他ニ関スル慣習ヲ調査スヘク貴命ヲ受ケ候ニ付法典調査局翻訳官補金東準ノ通訳ニ依リ別冊ノ通リ調査致候条此段及報告候也

隆熙四年五月廿五日

法典調査局事務官補　平木勘太郎

法典調査局委員長倉富勇三郎閣下

調査問題

一 小作ニ関スル慣習
一 同事ニ関スル慣習
一 転貸ニ関スル慣習
一 契ニ関スル慣習
一 於音及手形ニ関スル慣習
一 入會ニ関スル慣習
一 伏ニ関スル慣習
一 永給田ニ関スル慣習

調査報告書目次

江景地方ニ於ケル情勢調査報告書

隆熙四年四月二十八日公州ニ於ケル[illegible]調査ヲ了シ同二十九日公州ヲ発シ途中連山郡夫人然而馬九坪ニ立寄リ運山水利組合事業ノ実地ヲ踏査シ且之ニ関スル状況ヲ調査シ三十日江景ニ到着ス五月一日江景警察署長日本人会長及韓人民会長等ヲ訪問シ調査上必要ナル事項ノ協議ヲ遂ケタルモ韓人間ニ於ケル慣習ヲ調査スルニハ[illegible]面長ヲシテ人民ノ集会等ヲナサシムルヲ萬事便宜ニシテ好都合ナルモ之ヲナサシムルニハ郡守ヨリ訓令ヲ発スルヲ穏当トスヘキニ依リ同日午前十一時ヨリ恩津郡ニ出張シ郡守ト調査上必要ナル事項ヲ協議シ全

浦西長古験錫（江墨ニ在リ）ニ対シ訓令ヲ発
セラレルコトヲ依嘱シ五月二日ヨリ江墨邑内
ノ有識者及実験家中縁ヲ警察署長ヨリ内示ノ
者ヲ召喚ス（キコトヲ命シ又他方ニ於テハ日
本人會長ニ委嘱スルニ日本人ノ有為者ニシテ
従来永住セル実験家ノ召喚ヲ以テシタルニ依
リ何レモ停滞スルコトナク調査ヲ遂行スルコ
トヲ得五月六日ニ至リ予定ノ調査ヲ終了セリ

江墨地方ニ於ケル特別調査ノ一

小作ニ関スル慣習

他人ノ土地ヲ耕作シテ収益ヲナス方法ニ二ア
リ一ハ賭地法ニシテ他ハ并作法是ナリ

（一）賭地法ニ依ル土地使用ニ関スル慣習

賭地ハ他人ノ土地ヲ借受ケ耕作ヲナスモノニシテ借主ハ地主ニ対シテ賭租ヲ支払フコトヲ要スルモノナリ賭租ハ地所ノ貸借ヲナス當時ニ於テ之ヲ定ムルコトナクシテ秋期作物ノ収穫ノ状况如何ニ依リテ其多寡ヲ定ムルモノ以故ニ豊作ノ場合ニ於テハ多クノ賭租ヲ支払フト同時ニ凶作ノ場合ニ於テハ少額ノ賭租ヲ支払フコトアリ従ヒテ其多寡ハ実際ニ於テ生ズルニ過キズシテ収穫物ノ割合ヨリ云ハ凶作ノ場合モ三割又ハ四割ノ賭租ヲ徴スルコトアリ又豊作ノ場合ニ於テモ三割又ハ四割ノ賭租ヲ徴スルカ故ニ其割合ニ於テハ敢テ差異ヲ生ズルコトナシト雖モ之レ地主カ小作人

ヨリ徴スル賭租ノ標準タルニ過キスシテ現実
ニ徴スル場合ニ於テハ秋期作物ノ状況
ヲ視察看稲シ此当田ニ付シテ几石又ハ何斗ノ
籾租ヲ支払ヘシトノ意思ヲ表示シテ其支払
額ヲ確定スルモノトス於レトモ地主ハ其意思
ヲ以テ小作料即チ賭租額ヲ決定スヘキモ尚ヲ
一定ノ標準ヲ存シテ猥リニ其額ヲ増減セサル
ヲ一般ノ常例トス而シテ地方カ小作人ヨリ徴
収スル賭租ヲ定ムル標準ニ付テハ以前秋期収
穫物ノ四分ノ一ヲ徴シタリ其理由ハ収穫ノ全体
ヲ四分シ其一ハ地主ノ賭租トナシ一ハ佃耕ト
ナシ一ハ肥料ノ代トナシ残ノ一ハ小作人ノ労
銀即チ彼ノ利益トナセシカ然レトモ近来

ニ至リ地主カ収穫ノ三分ノ一ヲ徴シ残額ヲ小作
料租税ニ支払ヒ尚残余アルトキハ之ヲ以テ小
作人ノ利益トナス傾向ヲ生セシ間地主カ小作
ヲナシ賭租ヲ確定スルニ付キ考慮ニ一トニト
アリ即チ稲作ハ之ヲ作ル場合ト之カ出来ヘ場
合トアリ稲作リ作ルト称スルハ旱魃等ノ変
際得ル収穫物ノ便樣以上ノ給水費ヲ投シ断タ
当田ノ給水ヲ継続シテ以テ当田ハ穰ラシムル
コトヲ得ル場合ニシテ稲作ノ出来ル場合ト称
スルハ順天ニテ自然ニ当田ニ給水ヲナシ一ノ
給水費ヲ投スルコトナクシテ稲田ニ穰ル場合
ヲ謂フ故ニ仮令秋期ハ甚タ租穀豊穣セル場合
ト雖モ稲作ヲ作リタル場合ト稲作カ出来タル

場合トハ大ニ其事情ヲ異ニスルモノニシテ稲作カ出来タル場合ハ収穫物ノ三分ノ一ノ〆租ヲ徴スルモ小作人ニ於テ荒シタル困難ヲ感スルコトナシト雖モ若シ其稲作ヲ作リタル場合ニ於テハ其四分ノ一又ハ五分ノ一ノ賭租ヲ徴スルモ小作人ニ於テ大ナル苦痛ヲ受ケシムルモノトス故ニ地主ハ此等ノ事情ヲ考覈有埒ヲナシ以テ賭租ヲ確定スルモノトス然レトモ旱魃ハ連年之レアルヘキモノニアラスシテ稀ニ存スヘキヲ以テ地主ハ普通五ケ年位ノ平均ヲ以テ小作料ヲ定メ其額ハ大凡ソ三分ノ一トナスヲ通例ニシテ只凶作又ハ旱魃等ノ場合ニ於テハ其状況ニ依リ租額減免スルヲ一般ノ状態

ナリト謂フ

小作契約ヲ為スニ付テハ何等ノ形式又ハ手続

ヲ要セス只当事者ノ意思ニ依リテ定マルモノ[illegible]

ニヨリ小作人ニ対シテ諭作票ヲ交付スルヲ[illegible]

通トス其必要ハ新ニ小作権ヲ得タル者カ旧小

作人ニ対シテ自己カ新ニ小作権ヲ得タル旨ヲ

対抗スルノ要アルニ過キスシテ小作契約[illegible]

付テハ何等ノ干係ヲ有セサルモノトセリ

今甲ト小作契約ヲナシタル後地主カ他ノ第三

者ト小作契約ヲナシタルトキハ其何レカ有效

トナスヘキヤニ付テハ実際問題トシテハ往々

訴訟干係ヲ生スルコトアリ今江畧区裁判所ノ

判決ニ依レハ明治四十三年三月十日小作権確

其之拾七

「 高鎮五

與他恩津郡彩雲面麻田坪伏在蘇字畓十三斗
落處乙移給爲去乎實耕作後若爲賭税並當事

己酉十二月十三日京校洞關兼爲宅舍音

鄭雲鄕 」

「 鄭雲善

恩津郡彩雲面麻田坪明在邑條字畓十二斗落處乙移
給是乎兼實耕作是如賭税乙無滞兼納判出事

己酉十二月廿四日京校洞關兼爲舍音

鄭雲鄕 」

ノ移作案ヲ提供セリ然ルニ於テ被告朱青龍及金
鐘濃ハ京校洞関兼為宅執事又在學ヨリ自己等

ニ交付シタル小作ニ関スル書状及夫ノ移作票
ヲ提出シテ間接ニ小作権ノ存在セル旨ノ判
決ヲ望ムトノ申立ヲナセリ

李鐘濃

麻田坪畓三十二斗落乃同耕作為宜事

庚戌正月廿六日李校洞閔參判執事文在學

以上ノ事実ニ依リ江景區裁判所カ下シタル判
決ハ舎音ハ地主ノ代理人ニシテ其者ト他人ト
ノ間ニ契約ニ依リ既ニ小作権ヲ設定シタル以
上ハ地主ト雖モ其権利ヲ左右スルコトヲ得ス
トノ理由ニ基キ原告ノ主張ヲ是認シテ小作権
ヲ確認セリ
右ノ判決ニ対シ被告ハ旧来ノ慣習上地主ハ舎

舎音ノ小作契約ノ有無ニ拘ラス他ノ者ヲ以テ小
作人トナスコトヲ得ルヲ理由トシテ五月三日
公州地方裁判所ニ控訴スヘク其手續ヲナセクト謀ル
此是ハ聞シ從來一般ノ慣例ハ假令舎音カ他ノ
者ト小作契約ヲナシタル場合ニ於テモ地主ハ
自由ニ其小作契約ヲ變更シ又ハ小作人ヲ變更
スルコトヲ得ルモ只舎音カナシタル
小作契約ト雖モ既ニ若干ヲ經過シタルトキハ
其契約ヲ變更スルコトヲ得ス又――
且舎音カ他人ト小作契約ヲナシタル後地主カ
他ノ第三者ト小作契約ヲナシタルトキハ其小
作人ハ舎音ト契約ヲナシタル小作人ニ對シテ
春分前ニ其旨ヲ通知スルコトヲ要ス若シ春分

前ニ甚シク通知セサルトキハ舎音ト契約シナ
シタル小作人ニ対シ損害ノ賠償（例ヘハ施肥ノ
代金又ハ耕鋤賃若クハ給水料等ヲ賠償スルコ
トヲ要ス若シ又其賠償ヲナササルトキハ其土
地ノ耕作ヲナスコトヲ得サルモノトス舎音ト
契約シナシタル小作人カ春分前ニ其通知ヲ受
ケタルニ拘ラス其土地ニ施肥其他ノ行為ヲナ
シタルトキハ損害賠償ノ請求ヲナスコトヲ
得サルハ勿論ナリト謂フ（舎音カ他人ト小作契
約シナシタル後地主カ他ノ第三者ト小作契約
ヲナシタル場合ニ於テ其何レカ有効ナルヤニ
付理論ヨリスルトキハ舎音ハ地主ノ代理人ニ
シテ其代理人カ権限内ニ於テ他人ト小作契約

承継ノ小作権ヲ設定スルコトナシ然レトモ必
ズ人ヲ変更スルハ地主ニ於テ不利益ヲ受クル
コトアルノミナラス地主ト小作人トハ諸種ノ
事情纏綿セルヲ以テ容易ニ小作人ヲ変更セサ
ルモノトス又小作人カ小作料ノ支払ヲ怠リ又
ハ租税ノ支払ヲ怠リ為メニ地主ニ累ヲ及ホス
カ如キコトアル場合又ハ小作人ニ於テ甚倦怠
ニ転実ヲナシ地主ニ不利益ノ結果ヲ及ホスカ
如キ行為ヲナシタルトキハ之ヲ解ス小作人ヲ
変更スルモノトス而シテ地主カ小作人ヲ変更
スル場合ニ於テハ新小作人ニ対シテ耕作業ヲ
交付スルモノトス此場合ニ於テハ新小作人ハ
必ス旧小作人ニ対シ[illegible]前ニ其旨ヲ通知スヘ

コトヲ要スルモノニシテ若シ寿参満ニ其為ヲ
通知シタルトキハ旧小作人カ為メニ受ケタル
損害ヲ賠償スルコトヲ要ス若シ之ヲナサザル
トキハ小作ヲナスコトヲ得ス小作期間以一ケ
年ナルヲ以テ満期小作ヲ継続スヘキ権利ヲ有
セス然ルニ新小作人カ寿参前ニ其旨ヲ通知セ
ザル場合ニ於テハ旧小作人ニ損害ヲ賠償セザ
ルヘカラザルハ猶借主ニ在ルカ如シト異ナシ
作人ニ対シ地主カ反対ノ意思ヲ表示セザル限
リハ旧小作ヲ継続スヘキコトハ一般ノ慣習
常例ナルヲ以テ地主又ハ新小作人カ寿参期マ
テ何等小作ニ関スル意思表示ナキトキハ旧小作人
ハ其土地ニ対シ種肥等ノ準備ノ為メ耒耜鋤耕

ツナシ又構物ノ用ヲ為其地施肥ノ方法ヲ講スル
ヲ常トス然ルニ準備ヲナシタル後突然小作
ヲ継続スル能ハサルモノトセハ甚迷惑一方ナ
ラサルヲ以テ必ス幾分前ニ於テ其旨ヲ通知ス
ルコトヲ要スルモノトセリ然レトモ小作人カ
特別ノ事情例ヘハ徴兵又ハ病氣ノ為メ其旨ヲ
幾分前ニ通知スルコト能ハサリシ場合ニ於テ
モ亦相當ノ賠償ヲナサシテ以テ小作ヲナスコト
ヲ得ルモノト謂フ

賭租（小作料）小作人ハ地主ニ對シテ賭租ヲ支拂フ（[illegible]務
リ賃租スルハ勿論ナリト雖モ已ニ前ニ記載セ
ルカ如ク小作契約當時ナリ賭租ノ額ヲ確定セ
ルニアラスシテ秋期ニ於テ地主又ハ其代理人

着坪（稲毛）ヲ以テ着坪ヲナシ或以テ賭租ノ額ヲ定ムルモ
ノトス而シテ其着坪ハ小作料ヲ確定スヘキ一
ノ方法ニシテ舍言ハ其當然ノ権限トシテ之ヲ
為スモノニアラスシテ必ス其委任アルコトヲ
要ス故ニ一般ノ慣例トシテハ地主之ヲナス者
シ地主ニ於テ之ヲナス能ハサル事情ヲ存スル
トキハ他ノ者ニ以テ着坪ヲナサシムルモノト
ス而シテ其代理人タル着坪ト舍言ト賭租額ニ
付意見ヲ異ニスル場合ニ於テモ着坪（竜）意見ヲ
以テ之ヲ決ス但シ舍言ハ其土地ニ在住セル者
ナルカ故ニ小作ノ状況ヲ知悉セル結果多クハ
着坪ハ舍言（其）ノ意見ヲ徴スルヲ普通トス又着坪
ハ賭租ヲ確定スルノ方法タルト同時ニ地方ニ於

小作料支払方法

テ外舎音ノ行為例ヘハ賭租徴収ノ総額其他ニ付監督スル方法タル性質ヲ有スルモノト謂ヒ看坪ニ依リテ賭租ヲ確定シタルトキハ其年内ニハ必ス之ヲ支払ハサルヘカラス而シテ若シ之ヲ支払ハサルトキハ小作ヲナスヘキコトヲ禁セラルルコトアルヲ以テ地租ハ之ヲ支払ハサルコトアルモ賭租ハ必ス停滞ナク支払ハルヘキヲ普通トス其支払フヘキ賭租ハ其土地ヨリ生シタル収穫物ヲ支払フヘキモノニシテ他ノ土地ヨリ生シタル収穫物ヲ以テ之ニ充當セサルヲ常例トス若シ他ノ土地ヨリ生シタル収穫物ヲ以テ之ニ充當セントスルトキハ地主ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス此場合ニ於テ他ノ土地

ヨリ生シタル果実カモ籾ナルトキハ五割ノ割
場ヲ徴スルモノトセリ

小作料払込場所

小作地カ沼ナル場合ニ支払ヒハキ小作料ニ付
キ何等ノ定メナキトキハ普通相場ヲ以テ支払ヒ
ヘク其土地カ田畑ナルトキハ普通大豆又ハ粟
ヲ以テ支払フヲ常例トス

小作料払所及小作人所在

地主カ十里以上ノ地ニ住所ヲ有スルトキハ小
作人ハ小作料ヲ其住所ニ於テ支払フナスコト
ヲ要セス而シテ如此遠隔ノ地ニ住所ヲ有スル
地主ハ多クハ其地ニ舎音ヲ置クヲ以テ実際ニ
於テモ地主ノ住所ニ於テ小作料ヲ支払フカ如
キコトナク只其旨ヲ地主ニ通知ヲナセハ足ル
又小作人カ小作料ノ支払ヲ怠リタル場合ニ於

賭租

テハ翌年ノ小作人ヲ変換スルコトアルニ過キズシテ格段ナル判裁ヲ存セス小作人カ其小作権ヲ他人ニ売買ヲナス方法トシ又ハ一時金融ヲナス必要ニ基キ完ク轉携者ヨリ一定ノ金額ヲ秋期ニ徴スヘキ小作料ニ充当スル約ヲ以テ之ヲ徴スルコトアリ又地主カ成金銭ヲ必要トスル事情ノ生シタル場合ニ於テ秋期ノ小作料ニ充当スル目的ヲ以テ春期又ハ夏期ニ一定ノ銭之ヲ徴スルコトアリ之ヲ完賭租ト謂フ前者ノ場合ハ多クハ舍吉タルト同時ニ一方小作人タル地位ヲ有スル者カ之ヲナスニモノニシテ率他ノ小作人ニ於テハ之ヲナス者少ナシ小作人カ之ヲナス場合ニ於テハ敢テ

地主ノ同意又ハ業諾ヲ得ルコトナク小作人ニ於テ自由ニ之ヲナスモノトス而シテ小作人カ之ヲナスヘ當然ニシテ敢テ地主ノ同意又ハ其業諾ヲ得ルコトヲ要セストノ觀念ヲ有ス地主モ亦小作人又ハ転借人ニ於テ別段ノ不都合ナキ限リハ之ヲ黙過スルモ若シ小作人又ハ転借人ニシテ不都合アリタルトキ又ハ地主ニ於テ不利益ナル結果ヲ見ルヘキ虞アルトキハ小作人ノ變更ヲナスコトアリ小作人カ其土地ヲ他ニ転貸ナシタル場合ニ於テモ其小作料ハ依然転貸者ニ於テ之ヲ支拂フヘキ責任ヲ負フモノトス若シ転貸者ニ於テ之カ支拂ヲ怠リ又ハ支拂資力ヲ喪失シタル場合ニ於テハ転借人ニ

於テ之ヲ支払フヘキ義務ヲ負フモノトス又小作人カ他人ト并作ヲナシタル場合ニ於テモ亦然リ

旱魃又ハ水害暴風ノ為メ五穀穣ラサル場合ニ於テモ地主ハ作物ノ状況ヲ看拵シ果シテ地租ヲ支払フニ足ラサル場合ニ於テハ小作人ニ租税ノ直租ノミヲナサシメテ賭租ノ支払ヲ免除スルヲ穏當トス(而シテ)此場合ニ於テハ地主ハ賭租ノ支払ヲ請求スルコトヲ得サルモノトノ慣念ヲ有スルモノミレテ寧口免除ト謂ハンヨリモ其権利ヲ有セサルモノトスルヲ正當トスハカ如シ然レトモ租税ヲ支払ヒ尚幾分ニテモ権利ヲ生スルトキハ地主ハ其賠償ハ三分ノ一

又ハ四分ノ一ノ賭租ヲ徴スルモノトス凡地主カ徳義上ノ観念トシテ此ノ如キ場合ニ於テモ全然賭租ヲ免除スルコトアリテ一定セス此点ニ於テ小作人カ絶対ニ責任ヲ負担セスシテ地主ヲシテ損失ヲナサシメ以テ自己ノ負担ヲ軽減スルノ利益ヲ有スルモノトス

地主ノ先取権

小作人カ作物ノ成熟以前ニ其収穫スヘキ物ヲ他人ニ売買又ハ典当トナスコトアリ此場合ニ於テハ地主ハ其作物ヨリ生スル収穫物ノ幾分ヲ小作料トシテ引去ルコトヲ得然レトモ其買受人又ハ典当権者カ己ニ其取揚ヲ了シ自己ノ地ノ同一収穫物ト混同シ其土地ヨリ生シタル果実ナルヤ否ヤヲ知ル能ハサルニ至リタルトキ

ヘ地主ハ其権利ヲ主張シテ之ヲ引去ルコトヲ得サルモノトス又小作人ハ秋期収穫ヲ見越シテ他ヨリ負債ヲ為スコトアリ此場合ニ於テ債権者ハ小作人カ其債務ヲ履行セサルトキハ作物ヲ以テ債権ノ引当トナシタルト否トヲ問ハス其同意ヲ得テ又ハ裁判所ニ其土地ノ作物ヲ外収取揚ヲナシ亦以テ其債権ニ充当スルコトアリ而シテ地主カ其事実ヲ覚知シタルトキハ小作料ニ相当スル稲粟等ヲ控除シテ以テ其残穀ノミヲ債権者ノ所得タラシムルコトヲ得此場合ニ於テ債権者ハ地主ノ行為ニ付異議ヲ唱フルコトヲ得サルモノトセリ

小作契約

小作期間ハ普通一ケ年ニシテ其期間ヲ経過シ

ノ解除地主ノ契約解除

スルトキハ當然小作權ハ消滅ス然レトモ小作人ヲ毎年變更スルハ地主ニ於テ土地ノ經濟上不利益タルノミナラス諸種ノ事情其間ニ纏綿スルヲ以テ容易ニ小作人ヲ變更スルコトナシ從テ當事者間ニ何等不都合ナキ以上ハ前ノ小作人ハ當然引續キ其土地ノ耕作ヲ爲スコトヲ得ルヲ一般ノ慣習トス故ニ小作人ヲ變更セシトスルトキハ地主又ハ新小作人ヨリ其旨ヲ春分前ニ通知スルコトヲ要スルコトハ已ニ前述セルカ如シ而シテ小作契約ヲ解除スル場合ニ於テモ亦小作人變更ノ場合ト同シク地主ハ春分前ニ其旨ヲ表示スルコトヲ要ス若シ其通知カ春分ヲ過クルトキハ前小作人ハ依然小作ヲ繼續ス

ルモノトシテ其土地ヲ耕耘糞耡シ肥料等ヲ施シ植付ノ準備ニ着手スヘキヲ以テ小作ヲナスコトヲ得サルニ至ルトキハ其者ノ迷惑一方ナラサルヲ以テ着手後ニ於テハ如何ナル事情ノ存スルモ小作契約ヲ解除スルコトヲ得サルヲ一般ノ慣例トセシモ近来ニ至リテハ小作人ニ於テ不都合ナル行為ヲナシタルトキハ地主ハ例令其土地ニ植付ヲナシタルトキト雖モ其土地ヲ引揚ケ自己ニ於テ耕作ヲナスカ又ハ他人ヲシテ耕作ヲナサシムルコトアリ此場合ニ於テハ小作人カ加ヘタル労働力及肥料代等ハ普通支払フモノトス但シ植付後其土地ヲ取揚クルカ如キハ極メテ稀少ナル事実ニシテ多少ノ不

絶無タリト云モ小作人ニ於テ劇カニ職業ヲ変更シ又ハ負債等ノ為メ其土地ニ住居スル能ハサル事情アル場合ニ於テハ折角植付タル苗ト毛ヲ耕作ヲ継続セサルコトアリ此場合ニ於テハ其作物ト共ニ小作権ヲ他人ニ売買スルコトアリ又此ノ如キ行為ヲナサスシテ地主ニ其土地ヲ返還スルコトアリ小作権ト其作物ヲ他人ニ売買シタルトキハ小作人ヲ変更スルニ過キスシテ小作権ハ依然継続スヘキモ地主ニ其土地ヲ返還シタルトキハ小作権ハ自ラ消滅ス從テ小作契約モ亦消滅スヘキハ勿論ナリ又假令右ノ如キ事情ヲ存セサル場合ニ於テモ小作人カ小作権ヲ抛棄シ小作ヲ為サザルコトヲ得

弐円四拾銭ヲ要ス之ヲ十日間継続スルモノト
セハ二十四円ヲ要スルニ至ルモノナリ又如此事
実ハ旱魃ノ際ニハ殆ト稀トスルニ足ラス故ニ
旱災ノ日永ク継続スルトキハ到底其負担ニ堪
ヘスシテ往々其助力ヲ地主ニ仰クコトアリ此
場合ニ於テハ地主ハ其助力ヲ仰キタル日ヨリ
以後汲水夫ヲ雇セサルニ至ル迄ノ間ニ要シタ
ル費用ノ四分ノ一位ノ補助スルヲ普通トス然
レトモ地主カ給水料ヲ補助スルカ如キハ六、七
年ニ一回アルヤ無キ位ナリト謂フ
会者ハ小作人ニ対シテ諸種ノ世話ヲナスヘキ
シヲ以テ其世話料トシテ地主ニ納ムヘキ賭租ノ
五分ノ一ヲ手数料ヲ支払ハシムルノ慣例ニシテ之ヲ称

シテ加賭租ト謂フ加賭租ハ舎音カ小作人ヨリ其
當然徴収スルコトヲ得ヘキ権利ニシテ小作人
ノ義務ナリト謂フ

小作人ノ変更

小作人カ耕作途中ニ於テ変更スルカ如キコト
ハ普通ナラサル事実ナリト雖モ已ム得サル
事情ノ為メ小作人カ変更スル場合ニ於テハ多
クハ作物ト共ニ小作権ヲ売買スヘキヲ以テ耕
作物ノ帰属ハ其当時ニ於テ確定スルヲ以テ何
人カ之ヲ取得スルヤニ付テハ問題ヲ生セスト
謂フ

二　并作法ニ依ル土地使用ニ関スル慣習

并作及其種類

他人ノ土地ヲ耕作シ其全収穫物ヲ地主ト耕作人ト
分配スルモノヲ称シテ并作ト謂フ并作ハ地主カ種

子及地租ニ負担シ耕作人カ労力及肥料ヲ提供シテ得タル收穫物ヲ平分スルモノト地主カ種子及地主ヲ供シ耕作人カ労力及肥料ヲ提供シ其得タル收穫中ヨリ供シタル種子物ニ相當スルモノヲ控除シ其殘欵ヲ平等ニ分配スルモノト及耕作人カ労力及肥料ヲ負担シ地主ハ種子物及地租ヲ負担シ且ツ之カ刈頃ニ至リ耕作人カ日常生活ニ要スル籾粟稗等ヲ貸與シ土地ヲ收獲ヲ得タル場合ニ其貸與シタル米粟等ニ対シ長利ヲ附スル欵例ヘハ一石ノ籾ヲ貸シタルトキハ收穫ノ際ニ一石五斗ノ籾ヲ其收穫物中ヨリ控除シ殘部ヲ平等ニ分配スルモノトセリ然レトモ此場合ニ於ケル耕作人ニ対スル

地主ノ日常生活ニ要スル物需ノ供給ハ地主カ其作契約ニ當然包含セラレタルモノニアラスシテ耕作人ノ申入ニ依リ任意ニ其供給ヲナスモ普通耕作人ノ窮状ヲ察シ之カ賃與ヲナスヲ常例トス又地主カ種子物ヲ秋穫物中ヨリ控除シ残額ヲ等分スルカ如キハ全然當事者ノ合意ニ基クモノナリト雖モ其耕作スヘキ土地カ比較的良田ニシテ旱魃又ハ水害ノ虞リ尠ナキモノニアリテハ多クハ此ノ如キ耕作法ヲ行フヲ普通トスルカ如シト謂フ

又其土地ヨリ生スル収穫物ノ全部ヲ分配スルモノト秋期ニ得ヘキ収穫物ノミヲ分配シ夏作物ハ之ヲ耕作人ノ所得トナスモノトアリ全部

ノ収穫ヲ要スヘキモノハ其土地カ肥沃ニシテ多クノ収穫アルモノニシテ善適ノ地ニ多ク行ハルルモノニシテ秋作ノミノ収穫物ヲ分配入ルモノハ其土地ハ年来潤氣多キヲ以テ夏作ヲナスニ適セサルモ耕作人ノ労力ニ依リテ夏作ヲナシタルトキハ地主ハ其者ヲ犒フ為メ全ク其作物ヲ取得セシムルヲ常例トス

并作ハ點地法ノ如ク他人ノ土地ヲ便借シテ耕作スルモノトノ観念ヲ有セスシテ地主ト耕作人ノ共同トノ観念ヲ存スルコトハ公明地方ト異ナルコトナシ又近来雑穀其他ノ手作上同作又ハ他作ノ為メ財務署ニ届出ヲ要スルコトトナレリ而シテ點地法ニ依ル場合ハ地主ヨリ他

作トルヲ慣例トナシ並作ノ場合ニ於テハ自作
トルヲ其例次ヲナスモノトセリ
債務不履行ノ為メ債権者ハ債務者カ耕作物ノ
未タ成熟セサル以前ニ其所有権ヲ取得スルコ
トアリ又特別ノ事情ヲ存スルトキハ未熟ノ耕
作物ヲ他人ニ売却スルコトアリ此等ノ場合ニ
於テ並作ノ耕作人ハ其全部ノ処分ヲナスコト
ヲ得ス若シ之ヲナシタルトキハ地主ハ其譲受
人ニ対シ並作ノ理由ヲ以テ其取得分ノ取戻ヲ
主張スルコトヲ得地主モ亦同一ノ事情ヲ存ス
ルトキハ此等ノ行為ヲナスコトヲ得此場合ニ
於テ地主カ其全部ニ付処分ヲナシタルトキハ
耕作人ハ其半額ノ取戻ヲナスコトヲ得故ニ未

熟ノ利ヲ処分シナスコトニハ当事者ノ合意
又ハ協議ニ依ルニアラサレハ完全ニ其処分ノ
目的ヲ達スルコトヲ得ス
地主ト耕作人トカ分配スヘキモノハ必ス其土
地ヨリ生シタル果実タルコトヲ要スルモノニ
シテ他物ヲ以テ彼是流用スルコトヲ得ス但シ
地主ノ承諾ヲ得タルトキハ之ヲナスコトヲ得
然レトモ此場合ニ於テ蓋シ他物カ毛租ナルト
キハ三割ノ割増ヲ支払フコトヲ要スルモノナ
セリ又分配スヘキ収穫物ハ稲ノ外之ヲ分配
スヘキヲ通例トスルモ地主ノ依頼アルトキハ
物ニテ分配ナスコトナキニアラス而シテ其場
所ハ耕作地ニ於テ之ヲナスモ特別ノ事情ヲ存

スルトキハ耕作人ノ家ニ於テ之ヲナスコト一
リ此分配ヲナス方法ハ地主及耕作人之倉ヲ以
テ認ツナスヘキモ地主カ耕作人ノ信用セサルモ
ノナルトキハ其立會ヲナスコトナクシテ其分
配ヲナスコトアリ其立會ヲナスト否トハ地
主ノ任意ニ從テ決スルモノトス而シテ其分配
ヲナシタルモノハ耕作人ニ於テ地主ノ許ヘ運
搬スルノ義務ヲ負フ但シ遠隔ニシテ十里以上
ヲ距ルトキハ其運搬ヲナスコトヲ要セスト謂
ノ
耕作人ハ耕作ノ労力ヲ供スヘキハ勿論ナリト
雖モ旱魃ノ為メ給水費カ非常ニ嵩ミテ利益其
負擔ニ堪ヘサル場合ニ於テハ地主ニ[illegible]

四分ノ一位ノ費用ヲ補助スルヲ常例トス
并作ノ期間ハ大概一ケ年トスルモ当事者
殊ニ地主ニ於テ何等ノ意思表示ヲナササルト
キハ耕作人ハ当然耕作ヲ継続スルモノニシテ
地主カ其耕作人ヲ変更セントスルトキハ春分
前ニ於テ其旨ヲ表示スルカ又ハ新耕作人ヲシ
テ之ヲ表示セシムルコトヲ要スルコトハ賭地
ト異ナルコトナシ春分後ニ其旨ヲ表示シタル
結果ニ付テモ亦然リ

以上ノ外耕作人カ中途ニシテ変更シタル場合
ニ於ケル耕作人ト地主ノ手続等ハ賭地ノ場
合ト異ナルコトナシト謂フ

小作ニ関スル調査ニ付

以上ノ事実ハ全浦面左僚ノ尹滋臣、柳寅夏、趙鐘

陳、鄭暎煥、曹同慶、楊永順、金致圭、崔成俊、徐甚周、金
徐経、許徽、鄭徴鵬及江景龍巻源登車勢兒中為才
造金羅式通並ニ郡荒山徃私津發助其他江景又
裁判所ニ付調査シタルモノナリ
而草生地ノ豫備ヲ為ストハ謂フモノアリ然レトモ
其之ハ豫備ニアラスシテ紫草ノ栽買ヲナス人ニ
過キスシテ其地所ヲ豫備スルモノニアラス又
此普通並作ト称シ當分ヲ借シ一定ノ土地ニ生
スル紫草蓋ヲ外形ヲ之ヲ新筆スルコトアリ
然レトモ土地耕作ノ場合ニ於ケル並作ト大ニ
其趣ヲ異ニスルモノニシテ草生地ノ場合ハ其
外形ヲ作トシテ筆数ヲ當分ニ供スルニ過キス
ト謂フ

江[illegible]地方ニ於ケル特別調査ノ二

同業ニ関スル慣習

同業ハ同業者ノ協議ヲ以テ一定ノ出資ニ縁リ商業ヲ営ムヲ目的トスルモノナリ故ニ契ト異リ目的ヲ異ニス即チ契ハ特別ノ関係ヲ有スル者カ相互ニ一定ノ金銭ヲ醵出シ契員ノ不時ノ災害ヲ援ケ又ハ冠婚葬祭ヲナス場合ニ於テ其経費ノ一部ヲ補給スルヲ以テ唯一ノ目的トナス而シテ其組織ノ如何ニ依リテ補給ノ方法ヲ異ニスルノミ

同業員カナスヘキ出資ハ平等ナルコトアリ不平等ナルコトアリ又一方ハ資金ノ全部ヲ出ス[illegible]他ノ一方ハ資金ヲ出スコトナク全然其

無カラシムルコトアリ前者ハ普通ノ同事ニシテ後者ヲ異人同事ト称ス又同事カ一時的ノモノトホ永続的ノモノトアリ一業的ノ同事ハ時々有利ナル商業ヲ発見シタル場合ニ其都度組織スルモノニシテ永続的ノモノハ普通ノ商業ヲ営ム為メ店舗ヲ設ケ継続的ニ営業ヲナスモノナリト謂フ

同事ハ何レニモ資本者カ独立シテ或営業ヲナ人ニ其資本ノ利用スヘカラサル場合ニ於テ数人協同ヲ以テ同事ヲ組織シ又ハ無経験者カ他ノ経験ヲ有スル者ト其得タル利益ヲ分配ス一キ[illegible]ヲ以テ資金ヲ供シテ商業ヲ営マシムルモノニシテ大資本家カ同事ヲナスカ如キコ

トナシ又同事ハ三人以上ヲ以テ組織スルカ如キハ殆ント絶無ニシテ大資本ヲ要スル会社ノ状態ニ於テ営業ヲナスコトナシト謂フ

業務執行者

同事ニ依リテ営業ヲナス場合ニ於テモ業務執行者ヲ定ムルコトアリ之ヲ定メスシテ共同シテ業務ヲ執行スルコトアリ又同事員中ノ適任者リ協議ノ上其多数決ヲ以テ之ヲ定ムルコトアリ又同事員中適任者ナキ場合ニ於テハ同事以外ノ者ヲ以テ業務執行者トナスコトアリ又業務執行者ヲ特定セスシテ同事員中順番ニシテ其任ニ当ルコトアリ業務執行機関ニ付テハ一定セス

同事必ス共同シテ業務執行ノ任ニ当ル場合ニ

於テハ協議ニ依リ多数決ヲ以テ同事ニ関スル一切ノ事項ヲ決行スヘキニ依リ何等権限ニ付キ一定シタル慣例ヲ存セス同事者ノ一人又ハ同事者以外ノ者ヲ以テ業務執行者トナシタル場合及同事者カ順番ヲ以テ業務執行者タル場合ニ於テハ其間自ラ一定ノ権限ヲ有ス即チ業務執行者ハ同事ノ目的ニ従ヒ日常他人ト商取引ヲナスコトヲ得然レトモ其結果債務ノ履行ヲ請求シ又ハ其請求ヲ受タルコトヲ得ルモノニシテ其債権干係ヨリ訴訟干係ヲ生シタル場合ニ必ス他ノ同事者ト協議ヲナスコトヲ要スルモノニシテ擅ニ之ヲナスコトヲ得ス又訴訟ノ辯護人ノ雇入及解雇等ヲナシタル場合ニ於テ他ノ同事者

ノ他其ノ同意シ其一人又ハ協議ヲ受ケサルノ
理由ニ依リ業務執行者ノ為シタル行為ニ付キ
責任ヲ免ルヽコトヲ得ス但業務執行者カ右ノ如
キ行為ヲナサヽルトキハ前ニ當リテ他ノ同事員
ニ対シテ協議又ハ相談ヲナスヲ普通トス
業務執行者ハ同事ヨリ生スル日常ノ行為ニ付
テハ総テ之ヲナスノ権限ヲ有スルモ同事ノ事毎
ヲ変更シ又ハ商號別其地資等ノ増加ヲナスノ場
合ニ於テ債務ヲ負担スル協会其他同事ノ重大
ナル影響ヲ及ホスヘキ行為ヲナサントスルトキ
ハ仮令甚必要モハヘカラサル協会ト雖モ必ス
他ノ同事員ノ協議ヲ経サルヘカラス従レトモ
業務執行者カ単独ニテ同事ノ名ニ於テ此ノ如

キ行為シテモ多クハ場合ニ於テモ他ノ同事者ハ債権者ニ対シテ其責ヲ免ルルコトヲ得ス只業務執行者ノ責任ヲ問フコトアルニ過キスシテ其行為ヲ取消又ハ変更スルコトヲ得ス又其行為ハ同意者ノ同意ヲ得サルモ決シテ無効ニナラサルモノトセリ然レトモ業務執行者カ同事ノ名義ニ於テ負債ヲナスカ如キコトナクシテ多クハ其者ノ名義ヲ以テ負債ヲナスモノトス故ニ其債権干係ハ債権者対同事ニアラスシテ業務執行者ト債権者トノ干係ニ過キス又業務執行者ト他ノ同事者トノ干係ヲ生スルモノニシテ他ノ同事者ハ債権者ニ対シテ責任ヲ負フニアラスシテ業務執行者ニ対シテ責任ヲ負フ

故ニ業務執行者ハ同事物ニ対シ猶先取特権ニ類スル権利ヲ有スト謂フ尚同事ノ財産ニ関スル事項参照セラレタリ

業務執行ノ任ニ在ル者ハ其同事員タルト否トヲ問ハス事務ノ執行ニ付テハ同一ノモノ以上ノ注意ヲ要スルト同時ニ其業務ト同一ノ種類ノ営業ヲナスヲ得サルニアラサルモ同事ヲナス者ハ例ヘハ小資本者ニシテ同時営業ヲナスト同時ニ自己ノ独立ニ営業ヲナス人カ如キ資力ヲ有スルカ如キ者ナクシテ同時営業ヲナス之若ハ独立ノ営業ヲナサス独立ノ営業ヲナス者ハ同事営業ヲナスモノナレ故ニ業務執行者ノ競争ヲ禁示スルカ如キ慣例ヲ生セスト謂フ

業務執行者カ二人以上アルトキハ共同シテ之ヲナスヘキハ勿論ナリト雖モ各員カ意見ヲ異ニシテ一致スル能ハサル場合ニ於テハ如何トモナスヲ得スト雖モ他ノ同業者ト協議ヲナシ営業ヲナスニ熟達ト人又業務執行者カ三人ナルトキハ協議ニ依リ多数決ヲ以テ其事ヲ決スルモノトス又同業者カ二人ナル場合ニ於テハ必ス甚煩雑ニテ業務執行ノ任ニ当ルモノニシテ共同シテ之ヲナスカ如キハ極メテ稀有ナル事実ナリ又三人以上ニテ同事ヲ組織シタルトキハ必ス業務執行者一人ヲ定ムヘキモノニシテ二人ノ業務執行者ヲ定ムルカ如キコトナシト謂フ

同業財産

同業ノ財産ハ同業員ノ共有財産ニシテ各同業員ヲ離レ同業ナル団体カ独立シテ財産ヲ有スルモノニアラス従テ同業ノ業務ニ付キ争ヲ生シ訴訟干係ヲ惹起シタルトキハ同業員全体カ訴訟当事者トナルヘキモノニシテ業務執行者カ当然其代理権ヲ有スルモノニアラサルヘシト雖モ未タ曽テ同業ニ付テ訴訟干係ヲ惹起シタル事例ヲ聞知セサルヲ以テ明確ナル答弁ヲ為スコトヲ得ストイフ

同業ノ目的ニ従ヒ営業ノ状態ニ依リ時トシテ或ハ他人ニ対シ債権ヲ取得スルコトアリ又或ハ債務ヲ負担スルコトアリ債務ヲ負担スル場合ニ於テハ同業員全体カ協議ノ上同資額ヲ以テ之

ヲ負フコトアリ或ハ同事組中最モ財産上ノ信用ヲ有スル者ヲ以テ債務者タラシムルコトアリ其方法如ハレモ一定セス同事組カ同営業ヲ以テ債務ヲ負担シタル場合ニ於テハ債権者ハ同事組ノ各員ニ対シ同時若クハ順次ニ其履行ノ請求ヲナスコトヲ得ヘク此場合ニ於テハ各同事組ハ其履行ヲ拒ムコトヲ得サルモノトス又同事組協議ノ上信用ヲ有スル者一人ヲ債務者ヨリシタル場合ニ於テハ債権者ハ同事ノ各組ニ対シテ其履行ヲ請求スルコトヲ得ス此場合ニ於テハ債権者ハ其一人ニ対シテノミ履行ノ請求ヲナスコトヲ要ス又其一人ハ債権者ニ対シテハ全責任ヲ負フ[illegible]ニ

債権者ハ決シテ何等ノ責任ヲ負ハサルモノトス然レトモ若シ業務執行者カ債務者トナリタル場合ニ於テ債権者カ同事ノ財産ニ対シ強制執行ヲ為サントスルトキハ他ノ同事者ハ其執行ヲ拒ムコトヲ得ス其理由ハ債権者ハ債務者ヲ信用シテ債用ヲナスモノニシテ其信用ハ其財産ノ存スルニ基クモノニシテ其所有カ仮令同事ニ属スルモ債権者ヲ害スルトキハ債務者ノ共有ニ属シ且債務者ハ同事ノ為メ債務ヲ負担セシモノナルカ故ニ之ヲ拒ムコトヲ得サルモノトスルヲ一般ノ慣例トス又業務執行者以外ノ者カ債務者トナリタル場合ニ於テモ然リ其債務ヲ履行シタル後ニアラサレハ利益ノ分配

スルコトヲ得ズ若シ其營業ニ於テ損失ヲ受ケタル場合ニ於テモ現ニ存スル財産ヲ以テ先ツ債務ヲ履行シテ後初メテ其損失ヲ負擔スヘカ又ハ其係同事ヲ解散スルコトアルニ過キスト謂フ

同事組ノ損益カ同事ニ事業年度ヲ定メタル場合ニ於テハ其年度ノ終ニ於テ之ヲ計算シ若シ年度ヲ定メサルトキハ事業ノ終了シタル場合ニ於テ之ヲ計算スルハ常例トス而シテ其損益分配ノ方法ハ各同事組ノ出資額ヲ標準トシテ之ヲ定ムルモノトス但シ若乙同事ノ場合ハ後ニ記スルカ如ク平等ニ分配スルコトヲ要スト謂フ

同業者ニシテ同業営業上ノ信用ヲ害スヘキ行為ヲナシ又ヘ同業者ニ対シ背信ノ所業ヲナシタル者アルトキハ他ノ同業者ハ協議ヲ以テ其者ヲ除名スルコトヲ得除名セラレタル者ノ持分ハ他ノ同業者ニ於テ相当代価ヲ以テ取得スルモノニシテ財産ノ分割ヲ為サザルヲ常例トス同業者ノ一人カ死亡シタルトキハ当然脱退スヘキモ蓋シ其相続人ニシテ同業ノ継続ヲ希望スルトキハ其者ハ同業者トシテ之ヲ継続セシメ又同業者ノ一人カ精神病者トナリタルトキハ当然脱退スヘキモ其保佐人ト協議ヲナシ保佐者カ同業ノ継続ヲ欲スルトキハ故ラニ脱退セシムルコトナク依然同業ヲ継続セシムル

ヲ常例トス

同事ハ其目的トナシタル事業ノ終了シタル場合目的タル行為ガ不可能トナリタル場合及ヒ當事者ノ協議ヲ以テ解散ノ決議ヲナシタル場合等ニ於テハ解散ヲナスモノトス此場合ニ於ケル賸餘財産ハ各自ノ出資額ヲ標準トシテ分配スルモノトス

差人同事　當事者ノ一方ハ一定ノ商業資本ヲ供給シ他ノ一方ハ其資本ヲ以テ一定ノ営業ヲナスヘキコトヲ約スルコトアリ之ヲ差人同事ト謂フ営業者ハ出資者ノ意思ニ拘ラス独立シテ其営業ニ関スル一切ノ行為ヲナスコトヲ得ルモノニシテ出資者モ亦其営業ニ関スル行為ニ対シ何等

ノ干渉ヲナスコトナシ只帳簿其他同事財産ノ検査ヲナスモノニシテ財産状態ノ報告ヲナサシムルカ如キコトナシ但シ出資者ト営業者トハ多クハ同一ノ場所ニ住居セルヲ以テ其報告ヲナサシムルカ如キ必要ナシト謂フ

若シ同事ノ場合ニ於ケル財産ハ出資者ノ財産ナリト謂フ然レトモ営業者ハ出資者ノ意思ニ拘ラス自己ノモノト同一ノ状態ニ於テ自由ニ処分スルコトヲ得ルモノニシテ出資者モ其行為シ得キ実際ヲナスコトヲ得ス故ニ其財産カ出資者ノモノト謂フハ同事者トノ干係ニ於テ始メテ之ヲ謂フコトヲ得ルモノニシテ営業者ト第三者トノ干係ニ於テハ其権利ヲ主張スル

コトヲ得サルモノナラシト謂フ
営業者営業ヲ為ス場合ニ於テハ自己ノ名義ヲ以テ之ヲナスモノニシテ決シテ出資者ノ名義ヲ表示スルモノニアラス従テ第三者トノ交渉ヨリ生シタル場合ニ於テハ當該営業者カ其責ヲ負ハサルヘカラサルモノトス然レトモ営業者トナル者ハ普通無資力者ナルカ故ニ債務ヲ負担スルモ之カ履行ヲナス資力ヲ有セサルヲ以テ先ツ其財産中ヨリ債務ヲ履行シ尚不足ナルトキハ出資者ニ於テ営業者ニ代リテ其債務ヲ履行スルニ至ル従テ結局営業者ノ責任ヲ出資者ニ転嫁シテ責任ヲ引受タルモノトス
営業ニ因テ得タル利益ヲ分配スルニ付テハ

先ツ出資者カ出シタル金銭ニ対シ得タル利益中ヨリ契約ニ依リ定メタル利益ヲ支払ヒ其残額ニ付當事者間ニ分配ヲナスモノアリ又此等ノ利息ヲ附與スルコトナクシテ出資者カ三分ノ二営業者カ三分ノ一ノ割合ヲ以テ之ヲ分配スルコトアリテ其何レニ定ムルカニ付テハ當事者ノ契約ヲ以テ定ムルモノトス営業ノ結果損失ヲ生シタルトキハ其利息ヲ分配スルト同一ノ標準ニ依リテ之ヲ負担スルモノトス

當事者ハ其組合ニ係リ何時ニテモ同事契約ヲ解除スルコトヲ得テ必スシモ請要期又ハ事務終了後タルコトヲ要セス蓋シ数人ニテ若人同事ヲ組織セル場合ニ於テハ漸ク進ヘタル同事

脱退除名及解散ノ場合ト異ナルコトナシト認
ム
以上ノ事実ハ全羅南道住南人盧聖準、朴策烈、方
德之、成錫驥、朴用鎮、高農基、春吾、農全隆義ニ付キ
調査シタルモノナリ

轉質ニ関スル慣習

典當債權者カ其占有ニ屬スル典物ヲ以テ他人ノ債權ノ担保ニ供スルコトアリ之ヲ移典ト謂フ此場合ニ於ケル方式ハ典物カ動産ナルトキ債權者ハ移典者ニ其占有ヲ移転スルコトヲ要シ不動産ナルトキハ典當設定者ヨリ受ケタル典當手標ハ之ヲ自己ノ手許ニ残留シ旧文記ハ新ニ作成シタル移転手標ト共ニ移典者ノ占有ニ移スコトヲ要スルモノトス其移典手標ハ左ノ如シ

「某年某月某日　某人前明文

右票段有要用處某人許典執江景坪畓十斗落

之文劵右人前典當錢文五両円以毎朔三分邊
利得周報限今年六月晦内并利報給而若過限
以當文劵許給事

債主　金顯大 ㊞

典當債權者カ典物ヲ他ノ債權ノ担保ニ供セン
トスル場合ニ於テハ其設定者ノ承諾又ハ同意
ヲ得ルコトヲ要セスシテ自由ニ他ニ移典ヲナ
スコトヲ得然レトモ移典ヲナシタル場合ニ於
テハ出典者ヨリ其旨ヲ通知スルヲ普通ニシテ
必スシモ其通知ヲナスヘキ義務ヲ負フモノニ
アラス只其参考ノ為メ通知ヲナスニ過キス

移典シナス
ニ付テハ寧
ノ制限ナシ

業典者カ典物ノ移典ヲナスニ付何等ノ制限ヲ
存セス故ニ轉典ハ業典者ニ於テ自由ニ之ヲナ

一棄嗣者カ有スル債権金額ト他人ノ債権相殺
セシトスル債権金額トハ同額又ハ其以下タ
ルコトヲ要ス其以上ノ金額ニ付テモ之ヲ
設定スルコトヲ得例ヘハ叢嗣者カ有スル債
権ハ五百円ナル場合ニ移定ニ依リテ相殺セ
ラルル債権金額ハ六百円又ハ七百円ナルモ
其相殺ニ供スルコトヲ得即チ豊物カ其相殺
スルニ足ルヘキ債権ヲ有スルトキハ叢輿者
ノ債権額ノ如何ニ拘ラス移定ヲナスコトヲ
得テ其債権ニ拘束セラルルコトナシト雖モ
無理一般慣習セラルヘキ債権額カ叢要者ノ
有スル債権額ヲ超過セサルヲ常例トス

然レトモ期限カ長期ナルト短期ナルトハ債務者ニ於テ著シク利害ノ関係ヲ有ス從テ何人モ長期ナルコトヲ欲ス而シテ其履行期間ハ仮令長期ナルモ其期間内ニ於テ債務ノ履行ヲナスコトヲ得サル理ナシ故ニ轉典者カ出典者ニ患害ヲ受ケサラシメント欲セハ期間ハ仮令長期ナルニ拘ラス何時ニテモ債務ノ履行ヲナシ以テ典物ヲ原状ニ復セシムルコトヲ得ヘシ轉典債権ノ弁済期以前ニ移典債権ノ弁済期カ到来シタル場合ニ於テ轉典債権者ハ債務ノ履行ヲナサヽルトキハ移典者ハ典物ヲ他ニ変賣シ又ハ自ラ其所有権ヲ取得スルニ至ルコトアリ故ニ轉典者ハ折

校較ヲ及ホシタルカ如キ事変ヲ存セサリシ
ニ因リ自然右ノ如キ風習ヲ生シタルニアラ
サルナキヤヲ信セントス暫ク疑ヲ存ス
義務者カ債務ヲ履行セサル場合ニ於テハ[illegible]
債権者ハ其質物カ動産ナルトキハ之ヲ他ニ売
買シ又ハ自己ニ其所有権ヲ取得スルコトヲ得
又不動産ナルトキモ亦之ヲ他ニ売却シ又ハ自
己ニ其所有権ヲ取得スルコトヲ得此場合ニ於
テハ売買者ハ其売買人又ハ取得者ニ対シテ所
有権移転ノ文記ヲ作成交付スルコトヲ要スル
モノトス然レトモ債務者ハ義務者カ其期限ニ
履行シナササルトキハ直ニ其質物ヲ売却又ハ
自己ニ其所有権ヲ取得スルモノニアラスシテ来

義務者カ期限ノ到来ニ係リ直ニ履行スル能ハサル場合ニ於テハ義務者ハ権利者ノ請求ヲ俟タス自己ヨリ進ンテ自己ノ債権ノ履行期限マテ又ハ其債権ノ履行期限カ已ニ到来セルモノナルトキハ後要者ニ対シテ履行期限ノ延期ヲ請願スルト同時ニ他方ニ於テハ自己ノ債権ノ履行ヲ請求シ其履行ヲ受ケテ以テ義務者ノ債務ヲ弁済スルヲ普通トス従テ出要者ノ債務履行期限到来前ニ於テ務要者カ出要物ノ売却又ハ自己ニ所有権ヲ譲渡スルカ如キコトナシ又義務者カ債務ヲ履行セサル場合ニ於テ務要者ハ出要者ニ対シテ直接ニ債務ノ履行ヲ請求スルコトヲ得ス故ニ若シ出要者ヨリ直接ニ履行ヲ

旦ハ一キ必要アルトキハ業務者ト同行シテ其
履行ヲ受クルカ又ハ業務者カ有スル債権ヲ自
己ニ讓受ケテ而シテ後ニ之ヲナスコトヲ要ス
ト謂フ
業務者カ務要ヲナシタルニ付キ受要者ニ対ス
ル責任ニ付テハ一定シタル慣例ヲ存セス其
責任ヲ負担シタル実例ヲ聞知セスト謂フ
以上ノ事実ハ江景仕住ノ商人盧堅陳、朴業烈、方
德元、成錫驥、朴用鎮、鄭成根、呉唇為ヨリ本人中島深
七ニ付調査ナシ得タルモノナリ

等ノ契約ヲ矯正防止スルノ趣旨ニ依リ又募軍契ヲ設ケ其軍夫ヘ授クル者ハ先ヅ契銭トシテ金四円ヲ醵出スルモノトセリ而シテ其四円ヲ一時ニ支出スル能ハザルノ事情アルトキハ其労銀ヨリ順次控除シテ以テ其支払ヲ蓰料スルモノトス

募軍契ニ加入シタル者ハ軍夫ノ労働ヲ転シテ他ノ職業ヲナシ又ハ他郷ニ転居ヲナサントスルトキハ其脱退ヲナスコトヲ得ルモ尚軍夫タル間ハ特別ノ事情アルニアラサレハ脱退ヲ申出ヅルコトヲ得ズ又契金ニシテ契ノ目的ニ反スル行為不行為ヲナシタルトキハ之ヲ除名スルコトヲ得ルモ其脱退除名ヲナス手続ニ付テ

ハ一定シタル慣例ヲ存セス只契員ノ重ナル者
ニ於テ之ヲ決スルモノニシテ契約者等相協議
シテナスカ如キコトナシ
蓋保並ニハ契長及ヒ有司ナル役員ヲ置ク契長
ハ契約ノ重立チタル者カ一般ニ人望ヲ有スル
者ヲ撰挙シ協議ヲ以テ之ヲ定ムルモノニシテ
必シモ現在ノ契員タルコトヲ要セス有司ハ契
約中ノ重立チタル者協議互撰ヲ以テ之ヲ置ク
契長ハ契約ノ證簿及契ノ財産ヲ管理シ其他契
ニ関スル一切ノ行為ヲナスコトヲ得例ヘハ契
約ノ死亡疾病其他災厄ニ罹リタル場合ニ於テ
ハ之カ救済ノ為メ金数ヲ給シ又ハ葬式費ヲ支
出スルカ如キ又人夫ノ供給ヲナスカ如キハ総

テ契長ニ於テ之ヲナ人モノトス又有司ハ契長
ノ指揮ヲ受ケ財産ノ管理処分ヲナシ及契ニ関
スル一切ノ事務ヲ行フモノトス
契ハ契約ノ集合体ナルモ者契約ヲ離レテ独立
ノ存立ヲ保有スルモノニアラス又独立シテ財
産ノ主体トナルモノニアラス故ニ契ノ財産ハ
契約ノ共有財産ナリ故ニ財産上ノ争ヲ生シタ
ル場合ニ於テハ契長ハ其名義ノ職務トシテ其
当事者トナルモノニアラス契約協議ヲ以テ其
当事者ヲ定ムヘキナランモ未タ契ノ財産其他ニ
付係争ヲ惹起シタル実例ヲ有セサルヲ以テ真
実果シテ然ルヤ否ヤハ遽カニ確答スルヲ得ス
ト謂フ

有司ハ契長ノ許可ヲ得テ契金ヲ契約又ハ其他ノ者ニ対シテ無利ヲ目的トシ又ハ其生活資料ヲ給スルノ目的ヲ以テ貸借ヲナスコトアリ此場合ニ於テ若シ使用者カ契約ナルトキハ例ヘハ四月ニ一円ヲ貸与シテ十月ニ至リ一円三銭ノ金円ヲ徴スルモノトス雖トモ契約以外ノ者ナルトキハ一般ニ行ハルル利息ヲ徴シテ貸用ヲ許スモノニシテ契約ノ如ク特別ノ利益ヲ享受スルコトヲ得ス又契長及ヒ有司ハ一ケ年二回契ノ財産及其収入支出ヲ計算シ之ヲ契約ニ報告スヘキ義務ヲ負フモノトス

契ノ目的ニ従ヒ財産ノ処分ヲ必要トスルトキハ契長ハ自由ニ之ヲナスコトヲ得ルモ契ノ金

財産ヲ処分シ又ハ増減変更セシトスルトキハ契約ノ成立チタル者ト協議ヲナスニアラサレハ之ヲナスコトヲ得ス其協議ノ方法ニ付キテハ一例ノ慣例ヲ存セスト謂フ

契約ノ権利ノ実ナルモノハ死亡廃疾其他災厄ニ罹リタル協会ニ其補助ヲ受タル権利ナリ此権利ハ契約其者ノミナラス其父及十五年以上ノ子ニシテ労働ニ堪ヘルモノナルトキハ之ヲ享有スルモ女子ハ一切之ヲ享有セス而シテ此等権利ノ享有者ハ契ニ加入スル協会ニ其被雇ヲ指定スルコトヲ要セスト雖モ若シ加入ノ当時単純使役ヲナセル者ナルトキハ特ニ其被雇者ヲ協定スルコトヲ要ス

契約カ補助ヲ受クル慢性ハ夜病等ヲ要シタル全部ノ補償ヲナスモノニシテ其範囲ノ多寡ニ拘ラサルモノトス然レトモ容易ニ回復ノ見込ナキ病人ニシテ多クノ金銭ヲ要シ又ハ其病気ノ為メ営業ヲナス能ハサル者ヲ救護スル為メ軍夫相互間ニ組ヲ設ケ三十人ヲ以テ一組トナシ組中ニ於テ病人ヲ出シタルトキハ三十人中晩餐ニ毎回二人カ得タル番飯ヲ以テ其病人ノ菜代並汁器等ヲ償フコトトナルヲ以テ実際ニ於テハ契金ヨリ二十円又ハ三十円ノ金額ヲ支出スルカ如キコトナシ其情誼ヲ他ニ表示シ又ハ典當ニ借入ルカ如キハ之ヲナスモノナシ従テ業シテ之ヲナクコトヲ闘ルヤ否ヤニ付テ

ハ明カナラサルモ之ヲナスコトヲ得サルモノ
ナラント信ス
募軍契ニ於テ未タ他ヨリ借用シ受ケタルコト
ナキヲ以テ契衆ハ甚債務ニ付キ如何ナル責任
ヲ負担スルヤニ付テモ未明カナラスト謂フ
契ヲ放ラニ解散スルカ如キコトナク従来存シ
タル契ハ何レモ自然ニ消失シタルカ如シ故ニ
甚窮困ニ付キ明確ニ答フルヲ得ス又従前ノ契
カ消滅シタルハ何レモ自然的ノモノニシテ又
残余財産ヲ存スルコトナシ従テ之ヲ如何ニ処
分スルヤニ付テモ一般ニ慣習ノ見ルヘキモノ
ナシト謂フ
以上ノ事実ハ江景ノ商人姜表根、朱弘奎及契長

鄭龍現及金浦面長方駿錫ニ付キ調査シタルモノナリ

於音及手形ニ関スル慣習

於音又ハ之ニ類スルモノノ種類ニ二種アリ一ハ於音ニシテ他ハ換簡ナリ於音ハ自己ノ信用ヲ利用シ他日一定ノ金額ヲ支払フヘキコトヲ約シテ相手方ニ交付スル書面ニシテ手形條例ノ約束手形ニ類スルモノナリ換簡ト稱スルハ他人ヨリ金銭ノ寄託ヲ受ケ又ハ債務ヲ負担セル者カ群山又ハ釜山ニ在ル取引先ニ其支払ヲ委託シテ相手方ニ交付スル書面ニシテ手形條例ノ為替手形ニ類スルモノナリ而シテ於音及換簡ハ信用ヲ基礎トシテ發行セラルヘキモノナルヲ以テ其間自ラ嚴格ナル慣習ニ依リテ支配

セラルヘカラサルヘキモ其振出ニ付キ一
定ノ要件ヲ具備スルコトヲ要スルカ如キコト
ナドニ従テ於音又ハ検簡ヲ振出ス場合ニ其振出
人ハ必シモ之ニ署名捺印スルコトヲ要セス即
チ事実自己カ振出シタルモノナルトキハ於音
又ハ検簡ナル以上ハ仮令其之ニ署名捺印ナキ
モ其支払ヲ拒絶シ又ハ償還ノ義務ヲ免ルルコ
トヲ得ス其他引受又ハ裏書行為ノ如キモ必シ
モ之ニ記入シ又ハ署名捺印スルコトヲ要セス
従テ口頭ヲ以テ支払フヘキ旨ヲ表示シ又ハ以
後ノ受取人ニ対シテハ償還義務ヲ負担セスト
ノ口頭ノ意思ヲ表示シタルトキハ其効力ヲ有
スルモノトセリ然レトモ一般ニ於音又ハ検簡ノ

振出人ハ之ニ署名捺印スルヲ常例トス殊ニ擔簡ハ振出人ニ於テ署名捺印ナキトキハ支払人カ其支払ヲ拒絶スルコトアルヘキヲ以テ受取人モ之ニ署名捺印スルニアラサレハ之ヲ受取ラサルコト多シ故ニ普通之ヲナスニ過キス故ニ一般ニ於音又ハ擔簡タルヘキ文字ヲ表示スルコトヲ要セス只於音又ハ擔簡ニハ必ス其金額ヲ記入スルコトハ殆ント絶対ノ要件トシ初モ其支払ハ常総ノ支払タルコトヲ要スルカ如シト謂フ。。

擔簡及於音ノ様式大概左ノ如シ

(一) 擔簡

群山港衛門
李大仁宅入納
江景東閣李顕吉謹函

封筒表面

（一説名ニルコトナリ）
奥池提文何爾所則出後事
月　日

封筒裏面

右封入セラルヘキ書面ハ

「去ゝ此書便（辨）何西（所）數用亨旦付劑則即出後如何

江景　李顯吉

李大仁座下

(二) 於音

李歇吉余
錢文參萬元今月三十日出次
庚戌三月十日　江景　金某之印

雌ハ債務者之ヲ保存ス
雌
雄ハ於音タル作用ヲナス
雄

於音及ヒ換簡ハ其受取人ノ氏名ヲ記入スルコトアリ又之ヲ記入セサルコトアリテ一定セサルモ普通受取人ノ氏名ヲ記入スルモノ最モ多シ換言スレハ於音及ヒ換簡ハ記名式即チ債権者ノ氏名ヲ記載スルト無記名即チ之ヲ記載セサルトハ當事者ノ意思ニ依リテ決定セラルヘキモノニシテ慣例上一定セルモノニアラスシ

テ其記名式ノモノタルト無記名式ノモノタルトヲ問ハス其授受交付ニ依リテ権利移転ノ效カヲ生スルモノニシテ其讓渡ニ付キ設テ其債務者即チ於者ノ振出人又ハ證券ノ支払人ノ同意又ハ承諾ヲ得ルコトヲ要セス其所持人ニ於テ自由ニ之ヲナスコトヲ得其於者又ハ證券ヲ典當ニ供スル場合ニ於テモ亦然リ但シ典當ニ供スルコトハ極メテ稀少ナリト謂フ然レトモ於者又ハ證券ノ讓受人又ハ承典者ハ畢竟ニ讓受又ハ承典ヲナスモノニアラス必ス踏音ヲナスモノトス踏音ト稱スルハ讓受人又ハ承典者カ振出人又ハ支払人ニ対シ此於者又ハ證券ノ全額ハ壹附ニ於テ果シテ支払ヲナサ

ルヘキヤ否ヤヲ確ムル行為ナリ此裏書ナレ果シテ支払フヘキ為ノ意思表示アリタル場合ニ於テ始メテ其讓受又ハ叢要ヲナス而シテ裏書ノ行為ハ必ス之ヲナスコトヲ要スルニアラス反之他日不渡トナリタル場合ニ於テ繁雑ナル手続ヲ要シ時トシテ其損失ヲ自ラ負担セサルヘカラサル結果ヲ生スルコトアルヘキヲ以テ其安心ヲ得ル手段トシテ之ヲナスコトアルニ過キス故ニ之ヲナササルカ為メ裏書又ハ手形上ノ権利ヲ喪失スルモノニアラス従テ普通ノ人裏書ヲナスヘキモ於裏書ノ振出人又ハ手形ノ支払人ニ対シ信用ヲ有スルトキハ之ヲナササルコトアリ此場合ニ於テモ振出人又ハ支払人

ル事由ヲ[illegible]ルモ必ス其支払ヲ為スコトノ要ス従テ於音ノ場合ニ於テハ引受ヲナスカ如キコトナク其支払ノ為メ於音ノ呈示アリタルトキハ直ニ其支払ヲナスコトヲ要ス然レトモ模簡ノ場合ハ於音ト其趣ヲ異ニス之未支払人ハ模簡ノ受取人ニ対シ債務ヲ負担セルモノニアララス其引受ノ為メニ模簡ノ呈示ヲナスコトヲ要ス而シテ引受ノ為メニ呈示セラレタル場合ニ其支払フヘキモノナルトキハ之ニ支払フヘキ旨ヲ記入シ且署名捺印ヲナスカ如キ形式ヲ要セス只其支払フヘキ旨ヲ口頭ヲ以テ表示シ其儘返還スルコトアルニ過キス又其支払フモノニアラサルトキハ模簡ノ裏面ニ退ノ字ヲ記

入レ之ヲ所有人ニ返還スルニ過キス其方法ハ

奥記据文何両町別当給筆

月　日

退㊞
此印ハ支払ノ依託者捺印
ムルモノトス

ノ如クナルモノナレトモ元来振出人カ第三者ヲ以テ支払人トシテ支払ノ委託ヲナス場合ハ其間ニ債権干係ヲ有スルカ又ハ特別ノ取引干係ヲ有スル者ノ間ニ於テ之ヲナスモノニシテ何等ノ理由ナクシテ徒ラニ支払ノ委託ヲナスコトナシ又如此干係ヲ有スル者カ支払委託ヲ受ケタル場合ニ於テ其支払ヲ拒絶スルカ如キ

コトハ容易ニナスモノニアラス只其支払人カ
支払資力ヲ有セサルカ又ハ支払ノ委託者カ既
商上ノ信用ヲ失墜シタル場合ニ於テノミ引受(ヲ)シ
ヲ拒絶スルニ過キス又引受ノ為メニ呈示スル
モノハ之ヲナスコトナレ換言スレハ振出人ヨ
リ受取リタル者ハ果シテ支払ハルヘキモノナ
ルヤ否ヤニ付テハ重大ナル利害関係ヲ有スル
モノニシテ引受ノ呈示ヲナス以有ニ在テハ甚
シク不安ノ念ヲ存スルカ故ニ不放而支払人ニ
其呈示ヲナスコト一般ノ常例ニシテ其後ノ譲受
人カ引受ノ為メニ之ヲ呈示スルカ如キハ断シ
テ之ヲ存セス只譲受ニ際シテ踏査ヲナスコト
アルニ過キス而支払ノ委託ヲ受ケタル者カ

換簡ヲ披見シタル後ニ於テ自由ニ退ノ字ヲ附記スルコトヲ得此点ニ関シ公物ノ慣例ト異ナルカ如シ何レカ果シテ真実ナルヤ疑ヲ存ス）於吾人ハ換簡ノ支払ヲ受ケントスルニハ其要求ヲ必要トス故ニ若シ其要求ヲナサザルトキハ支払人ハ其支払ヲ拒絶スルコトヲ得換言スレハ全額ノ支払ト於吾又ハ換簡ハ交換的ニ之ヲナスコトヲ要ス從テ之ヲ要求セサルトキハ其支払ヲ拒絶スルコトヲ得但シ一部支払ノ場合ハ然ラス而シテ其所持人カ全部ノ支払ヲ受ケタルトキハ別ニ其領收書ヲ要スルカ如キコトナシト雖モ其一部ノ支払ヲ受ケタル場合ニ於テハ支払人ノ請求ナキ限リハ領收書ヲ供セ

ス只其於音又ハ換簡ニ幾何ノ全額ヲ受取タル旨ヲ記入シテ支払ヲ為スルニ過キス於音又ハ換簡ヲ典當トナシタル場合ニ出典者カ債務ヲ履行セサル場合ニ於テハ其振出人又ハ支払人ニ対シ直接ニ其支払ヲ請求スルコトヲ得而シテ其全部ノ支払ヲ受ケ自己ノ債権全額ニ超過スルトキハ其剰余額ハ之ヲ債務者ニ返還スルコトヲ要シ其一部ノ支払ヲ受ケ債権全額ノ履行ヲ受ケタル場合ニ於テハ一部支払ノ旨ヲ記入シ之ヲ出典者ニ返還ス又承典者カ全部ノ支払ヲ受ケ債権ノ全部ヲ履行スル能ハサル場合ニ於テハ其不足額ハ債務者ニ対シテ履行ヲ請求スルコトヲ得ルナラシモ此ノ如キ場合ニ於

テハ多クハ其不足額ヲ負擔スルヲ恒例トス
為替ノ振出人又ハ擔簡ノ支払人カ無資力其他
ノ原因ニ依リテ支払ヲナササル場合ニ於テハ
其償還ヲナシタル當時後裏書者ニ対シ階音ヲナ
シタルト否トヲ問ハス直接裏書人ニ対シ償還
ヲ請求スルコトヲ得
（此点ニ関シ合州ニ於テハ一旦階音ヲナシ其
支払ヲ一キ意思表示アリタルトキハ満者カ
償還義務ナシト為ヘリ為シモ一理ナキニア
ラサレハ何レヲ一般ノ常例ナルヤ疑ヲ存ス）
然レトモ裏書人カ讓渡ノ際償還義務ヲ負担ヘ
サル旨ノ意思表示ヲナシタルトキハ償還ニ應
スルコトヲ要セス而シテ其意思表示ハ為替又

ハ換簡ニ明示スルコトヲ要セスシテ只口頭ヲ以テ之ヲ爲セハ足レリ而シテ其償還請求ノ方法ハ必ス裏書人ニ対シテ之ヲナスコトヲ要スルモノトシテ前者ノ何人ニモ之ヲナスコトヲ得ス又一旦償還請求ヲ受ケタルモノハ更ニ其裏書人ニ対シテ其請求ヲナシ遂ニ振出人ノ手許ニ到ルモノトス而シテ其結果振出人カ支払資力ヲ有セサルトキハ最初ノ受取人ニ於テ損失ヲ蒙ルニ至ルト謂フ

某也者カ於商又ハ換簡ノ支払ヲ受ケサル場合ニ於テハ出典者ニ対シ償還ノ請求ヲナスコトヲ得ルコトハ前既ニ一言セルカ如シ

現今手形條例ニ依リ手形ヲ發行スル者稀少ニ

シテ路レト之ナシレト謂フモ過言ニアラス從テ其間如何ナル種類ヲ存スルヤハ明カナラス但シ田舎人間ニ於テハ時トシテ之ヲ發行スルコトナキニアラス而シテ地方人民カ發行スル場合モ多クハ農工銀行ニ對シテ約束手形及ヒ爲全手形ヲ發行スルコトアルニ過キスシテ其他ノモノヲ發行スルコトナシ又手形ヲ發行スル者ハ普通商人ニシテ其他ノ者カ未タ之ヲ發行シタル者アルヲ聞カス只同色ノ信用ヲ利用セントスル者ハ手形條例ニ依ル手形ヲ發行スルコトナクシテ私券又ハ據簡ヲ發行スルニ過キス而シテ現今ニ於テモ私券ヲ發行スルコトアリ此場合ニ於テモ手形條例第三十五條ノ適用

ニ依リ之ヲ無效トセルカ如キコトナレト謂フ
（此点ニ関シ此裁判所ニ付取調ヲナシタルモ
杉斎ニ関スル訴ヲ受理シタルコトナキヲ以テ
其取扱ハ如何シ之ヲナシタルヤ未タ一ノ判例
ヲ存セスト謂フ）
以上ノ事実ハ江原住人南林栗一、文道範、金泰明
鄭聖獅及面長方錫鎬、民会長方基亨及田中人弘
津賀助等ニ付調査シタルモノナリ

江界ニ於ケル特別調査ノ五

入會ニ關スル慣習

特定ノ村里ノ人民ニ限リ特定ノ山林原野ニ立入リ共同ニテ其副産物即チ秣草又ハ燃料ニ供スル為メ柴草ヲ刈取ルカ如キモノナク一般ニ無主空山ト稱スル山林原野ニ立入リ何レモ自由ニ刈取ルコトアルニ過キス又一村又ハ數村ノ人民カ共同シテ山林原野ヲ買得シ其柴草ヲ刈取ルカ如キ約ヲナスモノナシ又錦江ニ沿リテ水害甚シキノ原因ニ依リ荒蕪地トナリ草生地ト變スルコトアリ然レトモ之レ皆ハ各所有者アリテ何人モ擅ニ之ニ入リテ柴草ヲ刈取スルコトヲ得ス要スルニ入會ニ關スル慣習ハ之ナ

存セスト謂フ

江果地方ニ於ケル特別調査ノ公

洑ニ関スル慣習

恩津郡金溝面ト彩雲面ノ中間ニ果雲洑ナルモノアリト謂フノ説ニ其実地ニ付キ踏査ヲ遂ケタルニ碧雲洑ハ洑ト称スルモ其実一般ノ洑ト異ナリテ所謂堤堰トモ観ルヘキモノニシテ所謂洑ト称スヘキモノニアラサルカ如シ之未タ其ハ馬九坪平野ト連結シテ所謂碧石坪平野又ハ江果平野ト称シ其面積大凡ソ四千有余町歩ニ達スルハ荒廃タリシ平原ニシテ論山川ニ依リ灌漑ノ利ヲ受クルノ外殆ント其三分ノ二ハ自然ノ天水ニ依リテ灌漑ヲ受ケ他堰洑ヲ設ケテ水利灌漑ノ便ヲ設クヘキ河川ノ存セス従テ所謂洑

モノニシテ其出役ノ方法ハ毎戸一人ヅヽ出役スルモ若シ人夫ニ不足スルトキハ耕作地ノ広狭ニ依リ多クノ出役ヲナスコトヲ要ス又浚ニ関スル経費ハ浚渫ナルモノヨリ生シタル利益ヲ以テ之ニ充当セシモ其目的ニ消滅シタルニ依リ近来ニ至リテハ民会ニ於テ之ヲ支出スルコトトナリタルヲ以テ小作人ノ如キハ此ノ負担ヲ免ルルニ至レリ而シテ此浚ニ付テハ築堤終了後浚渫ヲナス此ノ浚渫ノ費用ハ江墨住民ノ負担トス蓋シ以前ハ江墨人民ノ浚渫ヲナスニ際シ観察使又ハ郡守ヨリ幾分ノ寄附ヲ受ケ毎年之ヲナシタルモ近来寄附セラレサルニ至リタルヨリ自然江墨人ノ負担ニ帰スルコトト

ナレリト謂フ其地沈又ハ滿水海ニ関スル事項
ニシテ慣例ト視ルヘキモノヲ存セス
以上ノ事実ハ全州面長方駿錫及農岩鍾亀、全斅
完岩秉玉商人姜喜根、朱弘奎等ニ付調査シタル
モノナリ

江景地方ニ於ケル特別調査ノ七

永代田ニ關スル慣習

永代田及ヒ之ニ類スルモノノ慣習ナシ蓋シ當地ハ古来ヨリ殷賑ヲ極メタル土地ニアラスシテ今ヨリ二、三十年以前ハ一、二十戸ヲ有スル一寒村ニ過キス近来内外人ノ稍々往復ノ頻繁トナリ錦江水運ノ便ヲ發見シテ以来各地方ヨリ聚合シタル人民ノミニヨリテ甚土地ノ人民少クシテ何レモ貧窮者ノミ住シテ兩班ノ住スルコトナク從テ他人ニ永代土地ノ使用ヲ許シ又ハ土地ニ灌漑スルカ如キ慣例ヲ生スルノ余地ナシト謂フ

以上ノ事實ハ全羅道長方隆錫、羅崔鐘黽、金顯宅

五一

従集玉島南人東弘屋高善系根屋ニ付調査シタルモノナリ